

キラー・インサイド・ミー (2010)

THE KILLER INSIDE ME

メディア 映画

ジャンル 犯罪 ドラマ

製作国 アメリカ／スウェーデン／イギリス／カナダ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2011/04/16

公開情報 日活

映倫 R15+

【キャッチコピー】

そして目覚める。もう一人の自分。

【解説】

ノワール作家ジム・トンプソンの傑作犯罪小説『おれの中の殺し屋』（『内なる殺人者』）を「イン・デイス・ワールド」「マイティ・ハート／愛と絆」のマイケル・ウィンターボトム監督が映画化した戦慄のクライム・ドラマ。好青年と評判の保安官が、ふとしたきっかけから内なる殺人衝動を目覚めさせ、恐るべき凶行を繰り返していくさまを描く。主演は「ジェシー・ジェームズの暗殺」「ゴーン・ベイビー・ゴーン」のケイシー・アフレック。共演にジェシカ・アルバ、ケイト・ハドソン、ビル・プルマン。

1950年代の西テキサス。田舎町で保安官助手をするルー・フォードは誰からも好感を持たれる純朴青年。幼なじみの女性教師エイミー・スタントンと気ままな逢瀬を重ね、町の治安同様、穏やかな日々を送っていた。ある日、住民からの苦情を受け、売春婦ジョイスのもとを訪ねたルー。そんな彼を客と勘違いしたジョイスは優しくもてなすが、保安官と分かるや態度を一変、口汚くののしり平手打ちを喰らわす。その瞬間、抑えがたい怒りに駆られたルー。最初はジョイスをベッドに押さえつけ激しい殴打を繰り返し、やがて落ち着きを取り戻すと今度は互いに激しく求め合う。以来、ジョイスとの情事が日課となったルー。そして、これまで心の奥底に眠っていた闇も解き放たれてしまい…。

【クレジット】

監督	マイケル・ウィンターボトム	Michael Winterbottom
製作	クリス・ハンレイ	Chris Hanley
	ブラッドフォード・L・シュレイ	Bradford L. Schlei
	アンドリュー・イートン	Andrew Eaton
製作総指揮	ジョーダン・ガートナー	Jordan Gertner
	リリー・ブライト	Lilly Bright
	チャド・バーリス	Chad Burris
	アラン・リーバート	Alan Liebert
	ランディ・メンデルゾーン	Randy Mendelsohn
	フェルナンド・サリシン	Fernando Sulichin

原作	ジム・トンプソン	Jim Thompson	
脚本	ジョン・カラン	John Curran	
撮影	マルセル・ザイスキンド	Marcel Zyskind	
プロダクションデザイン	ロブ・サイモンズ	Rob Simons	
	マーク・ティルデスリー	Mark Tildesley	
衣装	リネット・マイヤー	Lynette Meyer	
編集	マッグス・アーノルド	Mags Arnold	
音楽	メリッサ・パーメンター	Melissa Parmenter	
	ジョエル・キャドバリー	Joel Cadbury	
出演	ケイシー・アフleck	Casey Affleck	ルー・フォード保安官助手
	ケイト・ハドソン	Kate Hudson	エイミー・スタントン
	ジェシカ・アルバ	Jessica Alba	ジョイス・レイクランド
	ネッド・ビーティ	Ned Beatty	チェスター・コンウェイ建築会社社長
	イライアス・コティーズ	Elias Koteas	ジョー・ロスマン建築業評議会会長
	トム・バウアー	Tom Bower	ボブ・マプルズ保安官
	サイモン・ベイカー	Simon Baker	ハワード・ヘンドリックス郡検事
	ビル・プルマン	Bill Pullman	ビリー・ボーイ・ウォーカー弁護士
	ブレント・ブリスコー	Brent Briscoe	
	リーアム・エイケン	Liam Aiken	
	ジェイ・R・ファーガソン	Jay R. Ferguson	
	マシュー・マー	Matthew Maher	